

(5) 実用発電用原子炉施設における昭和56年度放射性廃棄物管理の状況

ガス冷却型原子炉施設（GCR）及び沸騰水型原子炉施設（BWR）

発電所名	放射性気体廃棄物及び放射性液体廃棄物				放射性固体廃棄物			
		放射性気体廃棄物		放射性液体廃棄物（ <sup>3</sup> Hを除く）	ドラム缶発生量（本）	その他の種類の発生量（本相当）	ドラム缶の累積保管量（本）	その他の種類の累積保管量（本相当）
		放射性希ガス（Ci）	放射性イソトプ（ <sup>131</sup> I）（Ci）					
日本原子力発電(株)東海発電所	原子炉施設合計	1.0×10 <sup>4</sup>	6.8×10 <sup>-5</sup>	4.4×10 <sup>-3</sup>	897	104	810	-
	年間放出管理目標値	1.6×10 <sup>4</sup>	-	1				
日本原子力発電(株)東海第二発電所	原子炉施設合計	2.1×10 <sup>0</sup>	9.8×10 <sup>-4</sup>	6.8×10 <sup>-3</sup>	2,732	156	15,448 <sup>1</sup>	404 <sup>2</sup>
	年間放出管理目標値	5.0×10 <sup>4</sup>	2.2	1				
日本原子力発電(株)敦賀発電所	原子炉施設合計	3.7×10 <sup>0</sup>	2.7×10 <sup>-4</sup>	3.7×10 <sup>-3</sup>	5,688	784	25,075 <sup>6</sup>	3,056
	年間放出管理目標値	4.5×10 <sup>4</sup>	2.2	1				
東京電力(株)福島第一原子力発電所	原子炉施設合計	1.2×10 <sup>3</sup>	5.8×10 <sup>-2</sup>	3.6×10 <sup>-2</sup>	31,962	0	137,259	150
	年間放出管理目標値	3.1×10 <sup>5</sup>	17	6				
東京電力(株)福島第二原子力発電所	原子炉施設合計	<sup>3</sup> N.D.	<sup>4</sup> N.D.	<sup>5</sup> N.D.	348	0	348	0
	年間放出管理目標値	5.0×10 <sup>4</sup>	2.1	1				
中部電力(株)浜岡原子力発電所	原子炉施設合計	<sup>3</sup> N.D.	1.8×10 <sup>-4</sup>	1.4×10 <sup>-2</sup>	3,849	0	32,754 <sup>7</sup>	1,100
	年間放出管理目標値	1.0×10 <sup>5</sup>	7.8	2				
中国電力(株)島根原子力発電所	原子炉施設合計	<sup>3</sup> N.D.	<sup>4</sup> N.D.	5.9×10 <sup>-4</sup>	2,003	107	16,414	612 <sup>8</sup>
	年間放出管理目標値	3.7×10 <sup>4</sup>	1.8	1				

1. 東海発電所からの搬入分（5,700本）を含む。
2. 東海発電所からの搬入分（196本相当）を含む。
3. 検出限界（5×10<sup>-7</sup> μCi / Cm<sup>3</sup>）以下
4. 検出限界（2×10<sup>-13</sup> μCi / Cm<sup>3</sup>）以下
5. 検出限界（5×10<sup>-7</sup> μCi / Cm<sup>3</sup>）以下（<sup>60</sup>Coで代表した。）
6. 今年度焼却分（848本）を差引いた量である。
7. 今年度焼却分（1,560本）及び強度試験供試分（2本）を差引いた量である。
8. 今年度圧縮減容分（72本）を差引いた量である。

加圧水型原子炉施設（PWR）

発電所名	放射性気体廃棄物及び放射性液体廃棄物				放射性固体廃棄物			
		放射性気体廃棄物		放射性液体廃棄物（ <sup>3</sup> Hを除く） （Ci）	ドラム缶 発生量 （本）	その他の 種類の 発生量 （本相当）	ドラム缶 累積 保管量 （本）	その他の 種類の 累積 保管量 （本相当）
		放射性 希ガス （Ci）	放射性 イソトプ [ <sup>131</sup> I] （Ci）					
関西電力(株) 美浜発電所	原子炉施設合計	$8.4 \times 10^1$	$2.5 \times 10^{-3}$	$2.4 \times 10^{-3}$	1,052	251	16,401	3,013
	年間放出 管理目標値	$5.9 \times 10^4$	2	3				
関西電力(株) 高浜発電所	原子炉施設合計	$2.6 \times 10^1$	$3.9 \times 10^{-5}$	$3.1 \times 10^{-4}$	3,134	151	17,750	1,470
	年間放出 管理目標値	$5.4 \times 10^4$	1.4	2				
関西電力(株) 大飯発電所	原子炉施設合計	$7.1 \times 10^1$	$7.0 \times 10^{-3}$	$5.0 \times 10^{-3}$	2,737	368	11,628	814
	年間放出 管理目標値	$7.3 \times 10^4$	2.2	2				
四国電力(株) 伊方発電所	原子炉施設合計	$5.3 \times 10^1$	$2.1 \times 10^{-4}$	$7.1 \times 10^{-5}$	1,184	<sup>2</sup> 222	5,780	<sup>2</sup> 824
	年間放出 管理目標値	$3.0 \times 10^4$	2	2				
九州電力(株) 玄海原子力発電所	原子炉施設合計	$6.4 \times 10^1$	$6.3 \times 10^{-5}$	<sup>1</sup> N.D.	1,893	127	10,349	672
	年間放出 管理目標値	$3.0 \times 10^4$	2	2				

1. 検出限界（ $5 \times 10^{-7}$   $\mu\text{Ci}/\text{cm}^3$ ）以下（<sup>60</sup>Coで代表した。）
2. 今年度再梱包分（2本相当）については、既保管量から差引き、今年度の発生量として計上した。